

読響

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

管弦楽と合唱、総勢約2000人によるマーラーの大作。
巨匠テミルカーノフが渾身のタクトで感動を生む！



音楽は、こんなにも深く、美しい。

指揮=ユーリ・テミルカーノフ

Conductor: Yuri Temirkanov



メゾ・ソプラノ=小山 由美

Mezzo-Soprano: Yumi Koyama

女声合唱=新国立劇場合唱団

Women's Chorus: New National Theatre Chorus

児童合唱=NHK東京児童合唱団

Children's Chorus: NHK Tokyo Children Chorus

コンサートマスター=日下 紗矢子

Concertmaster: Sayako Kusaka

マーラー:交響曲 第3番 ニ短調

Mahler: Symphony No. 3 in D minor

読売日本交響楽団 第549回 定期演奏会

6月5日(金)19時開演 **サントリーホール**

S ¥9,200 A ¥7,200 B ¥5,100^{税別} C ¥4,100^{税別}

The 549th Subscription Concert / Friday, 5 June 19:00 / Suntory Hall

お申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時~18時・年中無休)

<http://yomikyo.or.jp/>

プレイガイド: チケットぴあ、サントリーホールチケットセンター

主催: 読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団

協力: **アフラック** (アメリカンファミリー生命保険会社)

Mahler 大きな愛に包まれる至高の夜

奥田 佳道(音楽評論家)



指揮 ユーリ・テミルカーノフ

Conductor: Yuri Temirkanov

©読響

深遠かつドラマティックな表現で圧倒的な人気を誇るロシアの巨匠。ムラヴィンスキーの後を継ぎ、1988年から現在に至るまでサンクトペテルブルク・フィル(旧レニングラード・フィル)の音楽監督・首席指揮者を務め、現在まで充実した音楽活動を展開している。これまでに、レニングラード響、ロイヤル・フィルの首席指揮者、キーロフ劇場(現マリインスキー劇場)の音楽監督、ドレスデン・フィルの首席客演指揮者などを歴任。ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、ロンドン響、ニューヨーク・フィルなど世界の一流楽団と共演を重ねている。BMGレーベルから多数のCDをリリース。いずれも絶賛を博している。読響には2000年に初登場。楽団員と聴衆双方から絶大な支持を得ており、今回が6回目の共演となる。

気 宇壮大な歌心に抱かれる! 聴くのではない。私たちは、祈りも心情吐露もお任せあれの歌に導かれ、至上の空間を分かち合うのだ。

読響日本交響楽団の、ここぞという場面を彩るのが、近年は慈父の趣も魅力となるロシアの名匠ユーリ・テミルカーノフである。今年77歳。読響とのお付き合いは早15年に及ぶ。2年ぶり6度目の共演に心躍らせているファンは数知れない。

テミルカーノフの魔法の指先が紡ぐユーラシアの広がりある調べ、スラヴの哀愁、20世紀「ソ連」を映し出す精妙な激情は、もちろん私たちの喜びとなる。いっぽうマエストロはウィーン世紀転換期の音楽とも相思相愛で、昨年1月にサンクト・ペテルブルク・フィルと披露したマーラー(復活)への喝采はいつまでも尽きなかった。

愛してやまない調べを携え、定期演奏会のステージに帰ってくる。ユーリ・ハトゥイエヴィッチ・テミルカーノフ(ハトゥイエヴィッチは、テミルカーノフのミドルネーム)と読響によるマーラーの交響曲第3番が実現する。

1896年夏に脱稿し、1902年6月にドイツ西部のクレーフェルトで作曲者自身の指揮によって初演されたグスタフ・マーラー(1860~1911)の交響曲第3番ニ短調、全6楽章。初演時マーラー42歳、その3か月前に妻となった才媛アルマは22歳だった。

マーラーが破棄した標語をあえて再掲すれば、曲の冒頭は「パン(牧神)が目覚め、夏が行進してくる」。ニーチェの『ツァラトゥストラ』思想に自作の歌曲(子供の不思議な角笛)の楽想。それに自然讃歌、ユーモア、愛、神への概念を独自の視座で書きつづった桁外れのシンフォニー。実は自信作だった。大編成の管弦楽が随所で室内楽を奏でるのも素晴らしい。コンサートマスター、トロンボーン、“ポストホルン”ソロへの関心も高い。第4楽章の小宇宙を歌うメゾ・ソプラノ独唱、第5楽章に華やきを添える児童合唱に女声合唱も演奏の鍵を握る。信頼の声楽陣を見よ。

長篇交響曲を愛でたマーラーは最終第6楽章に「ゆっくりと、安らぎをもって、感情をこめて」と記した。私たちは、あの至高のグランドフィナーレに抱かれるのだ。魔境を奏でるか、テミルカーノフと読響。

メゾ・ソプラノ=小山 由美

Mezzo-Soprano: Yumi Koyama



情感豊かな歌唱力で国際的に活躍するメゾ・ソプラノ。東京藝術大学卒業、及び同大学院修了後、ドイツを拠点に活動を展開。シノーポリ指揮(ワルキューレ)でローマ歌劇場、パイロイト音楽祭にデビュー。その後パイロイト音楽祭5年連続出演という金字塔を打ち立て、国際的な評価を確立。ワーグナーの主要な役をこなすほか、(アイダ) (カルメン) (ルレ) など幅広いレパートリーで活躍。コンサートの分野でも、デュトワ、チョン・ミョンファンらと共演し、マーラー交響曲第2番の歌唱でも高い評価を得た。'13年ソ・アルバムをリリース。'08年第4回ロシヤ歌曲賞、'09年第40回サントリー音楽賞受賞。シュトゥットガルト在住。二期会会員

女声合唱=新国立劇場合唱団

Women's Chorus: New National Theatre Chorus

児童合唱=NHK東京児童合唱団

Children's Chorus: NHK Tokyo Children Chorus

読響日本交響楽団 第549回 定期演奏会

2015年 **6月5日(金)** 19時開演

サントリーホール

S ¥9,200 / A ¥7,200 / B ¥5,100 / C ¥4,100

東京都港区赤坂1-13-1 Tel:03-3505-1001

■東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分 ■東京メトロ銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分

● 学生券: 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。

● 団体割引: 読響チケットセンターにて同一公演の1回券を10枚以上まとめてお求めになった方に団体割引をいたします。

● 都合により曲目、出演者等が一部変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。● 未就学児童のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

■ 10:00-18:00 年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

■ 座席選択してチケットをご購入いただけます。(一部、携帯電話、スマートフォンなどを除く)
■ 郵送でチケットを受け取る場合、送料は無料です。

プレイガイド ■ チケットぴあ 0570-02-9999 ■ サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017